

## 2024年度 ANU CoL キャリア初期段階研究者派遣プログラムについて

オーストラリア国立大学法学部・大学院法学研究科・法科大学院（以下、ANU CoL とします。）へのキャリア初期段階研究者派遣プログラムについてご案内します。

2022年度から、ANU CoL と本研究科との間で研究・教育面での国際協力の取り組みを進めており、その一環として、引き続き、キャリア初期段階研究者派遣プログラム（なお、名称を若手研究者派遣プログラムから変更しています）を実施します。今年度も2名のキャリア初期段階研究者の派遣を計画しています。うち1名分はANU CoL からの資金援助による派遣、もう1名分は本研究科からの費用助成による派遣となります。

以下の実施要領をご覧の上、本プログラムによる派遣を希望される方がいらっしゃいましたら、Google フォームによりご申請下さい。併せて、指導教員の先生には、別途、指導教員所見をご提出いただくことになっておりますので、同じく Google フォームにより指導教員所見の提出を依頼するようにして下さい。なお、選考の結果、派遣候補者となった場合には、ANU 側の受入教員を決定し、続いて当該受入教員や ANU 側担当者に連絡し、受入時期等の調整をするというプロセスを経ます。この ANU 側の受入教員決定後の ANU 側との連絡・調整は派遣候補者自身が行うこととなりますが、その際、指導教員の先生に、派遣候補者と ANU 側の受入教員・担当者とのやり取りを指導・確認いただくこととなります。そのため、申請にあたっては指導教員の先生にその旨を伝え、了解いただいた上で申請するようにして下さい。

申請の内容及び提出書類に基づき、研究科にて派遣候補者の選考を行います。

### ANU CoL キャリア初期段階研究者派遣プログラム実施要領

#### ・プログラム実施目的

本研究科のキャリア初期段階にある研究者（Early Career Researchers、以下、ECR とします）が ANU CoL に客員研究員として短期滞在し、ANU CoL のほか ANU の他の組織に所属する教員・研究者と、研究テーマ（博士論文執筆のための研究を含む）に関する意見交換を行い、また、国際レベルでの共同研究者を探すといった交流を行うとともに、現地で研究（可能であれば研究発表）を行うことにより、国際的な研究実績をあげることを目的とする。

#### ・対象者

本研究科の ECR（法学、政治学を問わない）、具体的には、講師、助教、総合法政専攻博士課程大学院生および准教授。なお、法曹養成専攻の大学院生は対象としないものとする。

総合法政専攻修士課程大学院生については、①当該学生が博士課程に進学する等、研究者になるための道を進む意志を持っており、②本事業の目的に照らし、当該学生を候補者とするに値する特別な事情がある場合には、申請を認めるものとする（①について、現時点での将来計画を申請フォームの「専門分野および研究テーマ」の欄に、②について、修士段階での派遣を希望する理由を「研究・交流計画」

の欄に、それぞれ日本語、英語の双方で記載すること)。

- ・派遣時期

2025年2月および3月。派遣時期については希望を聴取するが、ANU側の受入教員に受入可能なスケジュール等を確認した上で、最終的に決定されることになる。希望に沿えないことがあるので時期については余裕を見ておくこと。なお、上記の通り、受入教員への連絡、受入時期の調整は、准教授の場合は自身で、准教授以外の場合は指導教員の指導・確認のもとで派遣候補者自身が行うことになるので、指導教員と相談すること。

- ・派遣期間

2週間から3週間の間。

- ・派遣のための費用

1名分につき、ANU CoL から6,000豪ドル(約60万円)を上限とする助成がある。この助成によってカバーされる費用の中には、エコノミークラス航空券代、宿泊施設利用料等が含まれる。なお、宿泊先はANU CoL で手配される予定である(自費での家族の帯同も可能であるが、宿泊先については自ら手配する必要が生じる可能性がある)。

もう1名分の派遣については、本研究科から費用を助成する。助成の内容は、ANU CoL からの助成と同等のものとなる(宿泊先の手配についても相談可)。

助成は、渡航・滞在に要する費用を全てカバーするものではなく、これを超える可能性がある。これを超える部分については自己負担となる。航空運賃や宿泊費用が高騰することもあり得るので、申請にあたっては渡航・滞在費用を十分に支弁可能か注意すること。なお、滞在中、日当が支給されるが(辞退することも可能)、これも助成金額の範囲内で支給される。

- ・申請方法

本プログラムでの派遣を希望する者は、Google フォーム (<https://forms.gle/DnnHi91YP5MLs9eL8>) を使用して申請すること (ECCS クラウドメールへのログインが必要となる)。

指導教員がいる者(准教授以外の者)は、「指導教員所見」を提出する必要がある。指導教員に Google フォーム (<https://forms.gle/YnyG4p1Sa1FnYgQF7>) により期限までに提出するよう依頼すること。

- ・申請期限

**2024年10月23日(水)15時までに**申請のこと。

- ・面接試験について

書類審査に合格した者を対象に、2024年11月7日(木)(13時から15時30分までの間で指定する20分程度)に面接試験を行う(対面を予定している)。面接試験対象者には、2024年10月29日(火)17時までに連絡する。

- ・審査結果通知

面接試験を受けた者には、2024年11月8日（金）17時までにメールにて審査結果を通知する。

ご不明の点がありましたら ANU 交流協定担当までお尋ね下さい。

ご検討のほど、よろしくお願ひいたします。

ANU 交流協定担当（utflwg4anucol■j.u-tokyo.ac.jp）

（■を@に変えて下さい。）

以上